

出展分野

防-14

団体名

長崎県ジオファイバー協会

## ジオファイバー工法

～連続繊維補強土工法～ NETIS 登録番号 : KT-980183VE

### ○技術の概要

安全で安心できる国土をつくり、動植物が産まれる豊かな自然環境を守る。こうした時代の要請に応えるのが、連続繊維補強土を用いたジオファイバー工法です。

C o 2 排出削減や、樹林化の促進といった6つのメリットを提供し、法面工事の多彩なシーンで選ばれています。

### 「安全・環境の時代」を支える6つのメリット

1.CO2 排出削減効果 2.優れた変形抵抗性 3.質の高い緑化・樹林化 4. 耐凍結・耐凍上性 5.多様な築造形状に対応 6.エコ資源の活用

連続繊維補強土は、繊維と砂との混合土です。疑似粘着力を有している為、自立安定するという大きな特徴があります。従来、法面保護に用いられていた法枠やブロック積擁壁等のコンクリート構造物を、連続繊維補強土に置換えることで、“斜面安定を図る機能”と“法面全面を緑化する機能”を持ち合わせたのが『ジオファイバー工法』です。

### ○施工事例

**施工前** (2000年3月)



豪雨による崩壊斜面

**施工後9年5ヶ月**



清水寺境内の景観が回復しつつある

工 事 名 国宝清水寺本堂(境内)環境保全工事

施工年月 2000年3月～4月

発 注 者 清水寺、京都府、京都市、文化庁

導入植物 (木本植栽) ヤマザクラ、カスミザクラ、イロハモミジ、ヤマモミジ、ウリカエデ、ムラサキシキブ、ウツギ、コマユミ、ヤマブキ、ヤブツバキ、サザンカ、カゴノキ、ヤマハギ、アキグミ  
(草本植栽) ジャガ

経過状況 国宝清水の舞台から眺望できる左方の斜面が豪雨により崩壊した。防災的な観点と景観的な要素を兼ね備えるため、苗木植栽工により四季折々の季節感をかもし出せるように計画した。

### 経過状況



国宝清水寺



植生工施工状況(施工中)



秋の紅葉(施工後3年9ヶ月)

土木系材料技術・技術審査証明 第0202号 建設機械化技術・技術審査証明 第0003号 TRIC 農業農村整備新技術データベース登録No.370

お問い合わせ先

長崎県ジオファイバー協会

<http://www.geofiver.jp/>

〒854-0072 長崎県諫早市永昌町 45-53 日特建設(株)長崎営業所内

TEL0957-49-9320 Fax0957-49-9321



### 協会会員

ジオファイバー協会

(株)アサヒコンサル グリーン工業(株) 大栄開発(株) 日本乾溜工業(株) 日本建設技術(株)  
松本建設(株) 田中工業(株) (株)早田組 (株)法面 日特建設(株)